

(様式第1号)

平成28年6月20日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 鈴木 照一 様

代表者 石垣昭一
記録員 遠藤喜昭
班員 後藤和信
〃 遠藤敬知
〃 笹原隆義



議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	平成28年5月18日（水）午後7時～午後8時30分	
2 会 場	市立津山公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	10人	
5 報 告 内 容	2月から4月までの定例会・臨時会で議決した内容、賛否が分かれた議案とその理由など	
6 意見交換の内容 (議会・議員及び市政に対する意見、提言、要望等)	意見等	当日の回答
	市民 奨学金制度についての請願について、反対された方の理由が聞きたい。(1)	議員 請願内容が煮詰まっていない状況という理由から反対した。
	市民 地震等の災害時の福祉避難所はどのようにになっているか。(2)	議員 現在は福祉避難所という場所はない。大切なことなので、執行部に申し入れしていく。
	市民 包括ケアシステムのモデル地域を指定して進めていくようだが、どのように進めていくのか、事前に市民の声を参考にしてもらえないのか。(3)	議員 今年度予算化され実施されるものと、来年度以降実施するものとある。今後進めていく中で、市民の声を反映できるように執行部へ伝える。

	<p>市民</p> <p>これまで、議会報告会で出された声がどのように反映されているのか。(4)</p>	<p>議員</p> <p>意見を取りまとめ、執行部へ提出して、内容によっては各常任委員会で協議している。その内容は議会だより等でお知らせしている。</p>
	<p>市民</p> <p>天童紅花祭りは、主会場の町内的人が中心になって開催されてきているが、天童市が主催の行事であるから、多くの市民や企業団体等の協力をいただき、大きな行事にできないのか。</p> <p>同じく、ラ・フランススマラソンもコースになっている地域の負担が大きい。コース外の地域も巻き込んで、本当の意味で市民一体となった行事に実施してほしい。(5)</p>	<p>議員</p> <p>長年地元の方々が頑張っていることを承知している。多くの協力を得られるよう、紅花祭り実行委員会を立ち上げる準備段階で検討するよう執行部へ伝えたい。また、市民を巻き込み、全市で取り組むことについても申し入れしていく。</p>
	<p>市民</p> <p>不妊治療で困っている。人工授精の助成金5回分の治療が認められていますが、6回目以降は高額の自己負担となり、大きなプレッシャーになっている。更なる支援をお願いしたい。(6)</p>	<p>議員</p> <p>今後の課題として執行部へ伝えたい。</p>
	<p>市民</p> <p>空き家が荒れており、対策するにも権利者が誰か分からない。役所で教えてくれるのか。(7)</p>	<p>議員</p> <p>市の段階では個人情報保護の観点から教えることは難しいと思われる。市に連絡を取り地権者に直接指導をお願いしてみては。</p>
	<p>市民</p> <p>津山の学童クラブについて、年々増えており、施設が狭くなっている。申込希望者を全部受け入れられない状況である。何とか対</p>	<p>議員</p> <p>希望に添えられるよう力を尽くしたい。</p>

	応を考えてほしい。(8)	
	市民 鳥獣害対策が進んでいない。他の市町村ではお金をかけ殺処分を含めた対応をしているところがある。実効性のある対応をしてほしい。(9)	議員 現場に合った対応をしてもらえるよう執行部へ申し入れる。
	市民 歩道の除雪が遅い。通学路で児童が通ったあと除雪している状況があった。(10)	議員 その現場・地域の状況に合う対応をしてもらえるよう執行部に伝える。
	市民 ふるさと納税についての考え方。本来の趣旨からはずれているのでは。(11)	議員 地域の経済効果に大きな貢献をしている。天童情報発信ツールをしても重要な役割を果たしている。
7 所 感	紅花まつり、ラ・フランススマラソンの準備や運営に係る地元の負担が重くなっている。一層行事を盛り上げ、今後継続していく上でも天童市全体で取り組めるようにしていくべきと思う。	